

令和5年度予算 子ども・子育て関連 主な新規・拡充事業について

[単位:千円]

1. 未来を担う子どものための区民基礎調査(拡充) 17,160
少子化対策や今後の子育て施策の充実を図るため、当事者である子どもや保護者のニーズに加え、結婚・出産適齢期世代、シニア世代等の意識を把握するとともに人口推計やオープンデータ等と絡めた分析を実施
2. 保育の質向上のための取組み(拡充) 6,026
未来を担う子ども達が健やかに成長できる保育環境の実現のため、保育の質を向上させる取組みを実施
(1) 保育の質ガイドラインの周知・啓発(副読本・漫画等の作成・活用)
(2) 人材育成の仕組みを構築(ミドルリーダー育成のための研修プログラム等)
(3) 地域型保育事業に係る第三者評価受審経費補助
3. 区立保育園の保育の充実(医ケア児・インクルーシブ保育)(拡充) 36,381
共生社会の実現に向けて、医療的ケア及び配慮を要する児童の保育を充実させる取組みを実施
4. 医療的ケア児養育者支援事業(新規) 7,995
医療的ケア児等の在宅療養を支援するために都内大学病院へ入院病床を確保
5. 葛西児童発達支援センターの開設(新規) 9,085
令和6年4月から葛西育成室を児童発達支援センターに指定し、指定管理による運営を実施
6. 子どもショートステイ事業(拡充) 44,673
利用上限日数及び非課税・生活保護世帯の利用料金を見直すことで利用を促進し、育児疲れ等のレスパイトにより養育環境の改善を図る取組みを実施
7. ヤングケアラー支援体制強化事業(拡充) 15,578
ヤングケアラーを早期に把握し、多機関連携のもと多面的な支援につなげる取組みを実施
(1) ヤングケアラー・コーディネーターの配置
(2) ピアサポート等相談支援体制の推進
(3) 多言語映像通訳タブレットの導入
(4) 関係機関職員研修の実施

8. 高校生等医療費助成事業の開始に伴う子ども医療費助成の対象拡大(拡充) 527,313
これまで義務教育就学児までを対象としていた子ども医療助成費を、高校生相当者まで拡大
9. 中学校における放課後補習教室「英語」の追加実施(拡充) 540,481
中学校の放課後補習教室に英語を追加し、基礎・基本の徹底を図る
10. 学習指導強化事業(拡充) 18,825
学習指導員の増員等により一時保護された子どもの学習指導を充実させる取り組みを実施
11. 給食費の保護者負担軽減(拡充) 72,206
食材費等の高騰による給食費の保護者負担軽減補助について、保護者負担額が令和4年度と同額になるよう、令和5年度も6か月間は継続して実施
12. スクールソーシャルワーカー増員による子ども・家庭への支援体制強化(拡充) 480,617
各中学校(32校)に複数人のスクールソーシャルワーカーを配置し、学区内の小学校(園)に巡回する体制を整備
13. 全校児童に対するカヌー体験機会の提供(拡充) 13,641
区内全ての児童が小学校卒業までに1度はカヌーを体験できる体制を整えるため、江戸川区カヌー協会による指導に加え、民間事業者による業務委託も実施
14. すくすくスクールにおける学校長期休業中(平日)の昼食提供(新規) 0
学校長期休業中の平日の昼食について、希望する学童クラブ登録家庭が宅配弁当を利用できるスキームを令和5年夏休みから導入
15. すくすくスクールにおける学校長期休業中(平日)の午前8時開設(拡充) 56,670
学童クラブ登録児童対象に学校長期休業中の平日について、午前8時開設を令和5年夏休みから実施(学期中の学校休業日も実施)
16. 区立図書館と学校図書館の連携(拡充) 260,563
(1)区立図書館サテライトの増設(5校⇒10校)
(2)区立図書館職員の巡回配置による学校図書館支援巡回日数増(5校⇒48校)
(3)学校図書館への蔵書管理システム導入拡大(5校⇒40校)